



三世代6人が一緒に楽しむことが幸せ

今年から家族全員が「ねむろコミュニティスポーツクラブ」の会員となり、毎週金曜日の活動のほかに、今年は乗馬体験など5つ以上のイベントに参加し、家族の写った写真を見せて笑顔で話してくれたのは、家族との遊びを大切にしている齊藤孝夫さんです。

齊藤さんは、平成12年頃から親の介護もあり、時間に制約されない縄跳びを健康のために毎日行っていました。平成22年4月にこのクラブの新聞募集欄がふと目につき、「これなら私にも出来る」と思い入会を決めたそうです。

設立当時から会員として、北斗小で午後7時から2時間、ミニテニスなどで体を動かし、心地よい汗を流していました。心地在り、自分一人ではとの思いから、平成23年、当時小学4年だった孫の澄晶ちゃんに声をかけ会員に、翌年小学1年だった夢晶ちゃんも加入。今年、息子夫婦と妻が加入、家族全員が会員となったことが一番の幸せと話す齊藤さん。

クラブの理念である「子どもから高齢者まで世代を越えてスポーツ・文化活動などを楽しみ」、色んな人とふれあうことで、齊藤さん家族が心身共に成長し、より一層絆が深まることでしょう。



家族6人で楽しんだキンボール

profile さいとう たかお 齊藤孝夫さん

ねむろコミュニティスポーツクラブ(ぶらっと)会員

1940年根室生まれ、根室防犯協会地域安全推進委員、桜橋交番連絡協議会委員、年金受給者地区指導委員、弥生町会役員。趣味は落語(テープ)を聞くことで、金原亭馬遊と三遊亭金八の後援会に加入。

図書館からの おくりもの

司書 神内 舞衣子
図書館 TEL (23) 5974番



親子で絵本にふれあうあたたかい子育てを

図書館では、8・9月の毎週日曜日に「赤ちゃん向け☆夏のおはなし会」を開催しています。親子で寄り添いながら、絵本の「読み聞かせ」を楽しむ姿は、とても微笑ましい光景です。

「赤ちゃんに読み聞かせをする」と聞いて、「赤ちゃんに絵本がわかるの?」「本に興味なんてあるの?」と、不思議に思われる方もいると思いますが、赤ちゃんは大人が思う以上に、絵本に親しむチカラを持ち、「読み聞かせ」が大好きなのです。絵本や読み手を「じーっ」と見つめ、手や足をバタバタさせながら、にっこりと笑顔を見せ、楽しさを全身で表現します。

親子がいっしょに絵本をひらく体験は、子どもにとって、親の愛情を肌身に感じ、成長にかすことのできない大切な「コミュニケーション」です。これらの時間は、親子の絆や信頼関係を深め、子どもの「豊かな心」と「生きる力」をはぐくみます。「読み聞かせ」に慣れないなお父さん、お母さんもいると思いますが、上手に読もうとする必要はありません。大切なのは、子どもの表情を楽しむことや幸せな気持ちを共有し合うことです。

家庭での読み聞かせやおはなし会で出会う絵本は、子どもの心や言葉を豊かにはぐくむとても大切なものです。この機会にぜひ、図書館の「おはなし会」に参加しませんか。お待ちしております!

8・9月期間限定 毎週日曜日 1階 おはなしのへや ※日時等詳細は、根室市図書館ホームページをご覧ください。